ふなばし
市議会だより
No. 227
年４回発行
平成28年（2016年）第4回定例会
発　行 船橋市議会
編　集 広報委員会
発行日 平成29年（2017年）1月25日
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
電　話 047-436-3012

梅一輪／撮影者：中村 隆次 様

海老川上流地区のまちづくりを議会として分野横断的に調査研究するための特別委員会を設置

年頭のあいさつ

第60代議長 神田（かんだ） 廣栄（ひろえい）

市民の皆様におかれましては、穏やかな初春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

日頃より船橋市議会に対し、ご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

私ども市議会議員は、市民の皆様の代表として、市長が提出する「予算」や「議案」が適法・適正か、あるいは、公平・効率的・民主的に実施されているかなどをチェックし、必要に応じて是正を求めたり、代案を出すなどの役割を果たしております。

さて、一昨年になりますが、市議会議員選挙が行われ、19名の新人議員が誕生し、市議会はより活性化しています。本年も、全議員が力を合わせ、市民目線に立ち、皆様の声を市政に反映し、一定の成果が出る実りある一年となるよう、引き続き積極的な議会活動に取り組んでまいります。

今後も、市議会に対しまして、更なるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、叱咤激励、ご意見やご提言をお寄せいただければ幸いでございます。

市民の皆様にとりまして、平成29年が、健康で実り多き年となりますことをご祈念いたしまして、私の新年の挨拶といたします。

平成28年第4回定例会は、11月17日から12月20日までの34日間の会期で開かれました。今定例会では、市長から20議案、議員から12議案が提出され、放課後ルームの増設や小中学校等のトイレ改修、天井等落下防止対策の費用を含む補正予算のほか、夜間休日急病診療所ほか7施設の指定管理者を指定する議案など21議案を可決しました。

また、市の中央部に位置しており、中心市街地にも近い「海老川上流地区」において、医療・福祉関連施設、ウオーキングコースや公園、新駅等を整備・誘致するなど新たなまちづくりが検討されていることについて、議会として分野横断的に調査研究をするための特別委員会を設置しました。

— 目　次 —

議案の概要…… P.2
議案質疑…… P.3
会派の抱負……P.4～7
各委員会の報告…… P.8
閉会中の委員会報告、お知らせ…… P.9、10
一般質問…… P.11～15
議案の議決結果、陳情の議決結果、会派の構成……P.16

※会派名・所属は、質疑日・議決日時点のものです。

議案の概要

今定例会に市長及び議員が提出した議案の内容です。

平成28年度補正予算

○一般会計補正予算　【第1号】

補正額　63億4892万円の増額

○下水道事業特別会計補正予算　【第2号】

補正額　6億256万円の増額

改正する条例

○職員退職手当支給条例及び企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例　【第3号】

雇用保険法の一部改正に伴い、失業者の退職手当について、所要の改正等を行うもの。

○市税条例の一部を改正する条例　【第4号】

外国人等の国際運輸業に係る所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律の一部改正に伴い、特例適用利子等及び特例適用配当等に係る個人の市民税の課税の特例について、所要の定め等をするもの。

○指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例　【第5号】

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、地域密着型通所介護について、所要の定め等をするもの。

○指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例　【第6号】

指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い、介護予防小規模多機能型居宅介護事業所について、所要の改正等を行うもの。

○印鑑条例の一部を改正する条例　【第7号】

印鑑登録証明書の自動交付機を廃止する等のため、印鑑登録証明の申請及び交付の手続等について、所要の改正等を行うもの。

○地方卸売市場業務条例の一部を改正する条例　【第8号】

市場施設を建て替えするについて、その使用料を変更等するもの。

○自転車等駐車場条例の一部を改正する条例　【第9号】

新たに自転車等駐車場を設置するについて、その名称、位置及び使用料を規定等するもの。

○地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例　【第10号】

船橋都市計画において新たな地区計画の決定に伴い、地区計画の区域内における建築物の敷地、構造及び用途に関する制限を行うため、所要の定めをするもの。

○特別職の職員の給与等に関する条例及び非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例　【第18号】

一般職の職員の給与改定にならい、市長等の特別職の職員及び議長等の期末手当の額の改定を行うもの。

○一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例　【第19号】

官民較差の是正並びに国、県及び近隣市等との均衡を図るため、国家公務員に対する人事院勧告等にならい、一般職の職員の給与について改定を行うもの。

契約関係

○（仮称）船橋市東消防署古和釜分署・消防訓練場新築工事請負契約の締結について　【第11号】

契約金額　11億1024万円

○運動公園プール改修工事請負契約の変更について　【第12号】

変更契約金額　22億5898万5240円

指定管理者の指定について

○夜間休日急病診療所　【第13号】

公益財団法人船橋市医療公社

○ケアハウス市立船橋長寿園　【第14号】

社会福祉法人清和会

○北部清掃工場余熱利用施設　【第15号】

株式会社ふなばしEサービス

○ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館　【第16号】

「ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館」管理運営グループ

○図書館（中央・東・北）　【第17号】

TRC・野村不動産パートナーズ共同企業体

人事に関するもの

○教育委員会委員任命の同意を求めることについて　【第20号】

齋藤（さいとう）　千鶴（ちづる）

意見書の提出について

◇労働基準法改定案を撤回し、労働時間延長の上限規制を設ける新しい同法改正案提出を求める意見書　【発議案第1号】

◇TPP（環太平洋連携協定）承認案と関連法案を廃案にするよう求める意見書　【発議案第2号】

◇自衛隊の南スーダンPKO派遣部隊に安保法制に基づく新たな任務を付与することを中止し、現地から撤退させることを求める意見書　【発議案第3号】

◇木更津基地への米軍機オスプレイ定期整備拠点化と自衛隊へのオスプレイ配備の中止を求める意見書　【発議案第4号】

◇沖縄県東村高江に派遣している千葉県警機動隊の撤収を求める意見書　【発議案第5号】

◇公立小中学校の改修費用に対する国からの抜本的な予算拡充を求める意見書　【発議案第6号】

◇給付制奨学金の創設と学費負担軽減を求める意見書　【発議案第7号】

◇小児がんの医療福祉充実を求める意見書　【発議案第8号】

◇東京電力柏崎刈羽原子力発電所（新潟県）の再稼働中止を求める意見書　【発議案第9号】

◇政治分野への男女共同参画推進法の制定を求める意見書　【発議案第10号】

◇都市再生機構管理賃貸住宅の無制限な家賃値上げをやめ、住宅セーフティネットの機能強化等を求める意見書　【発議案第12号】

特別委員会の設置について

◇海老川上流地区のまちづくり調査研究特別委員会の設置について　【発議案第11号】

委員会の構成（15人）

委員長　石崎　幸雄
副委員長　つまがり俊明
委　員　島田たいぞう　佐藤　重雄
小平　奈緒　浅野　賢也
藤代清七郎　鈴木　和美
渡辺　賢次　石川りょう
桜井　信明　池沢みちよ
藤川　浩子　斉藤　誠
岩井　友子

議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。

新成　齊藤　和夫

第1号

質問 放課後ルーム5ケ所の増設に伴い新たに必要となる支援員・補助員は何名か。また欠員解消のための取り組みは。

答 **総務部長**　支援員15名程度、補助員5名程度が必要。単価の引き上げ等で採用人数は伸びており、今後も積極的な採用活動に努める。また、定着率を上げるため、退職した支援員に可能な限り退職理由を聞き、できることから改善する。

第13号・第15号

質問 非公募により指定管理者を選定しているが、他に候補者がいないにも関わらず採点方式で審査を行うことに違和感を覚える。対象事業や指定管理者となる団体の性格に合わせ、もっと柔軟で創意工夫の感じられる方法を考えては。

答 **総務部長**　指定管理者の適不適の判断方法として、今のところ採点方式を取っているが、一者の場合に採点方式が必ずしも適切かは、今後も研究していく。

市民社会ネットワーク　浦田　秀夫

第1号

質問 国に対し、補助単価や補助率の引き上げを求め、トイレなど学校校舎の老朽化対策を加速するべきではないか。

答 **管理部長**　国へ財政支援を要望したい。トイレ改修など老朽化対策は、バランスを考え計画的に進めていきたい。

質問 放課後ルームの支援員を確保するために常勤の支援員を採用する考えは。

答 **総務部長**　職員配置を含む放課後ルームの運営体制を子育て支援部と協議している。どのような形態の職員を配置すべきか、今年度中には方向性を示したい。

第7号

質問 28年度マイナンバーカード申請者は人口の1割のみで、印鑑登録証明書発行枚数の4割が自動交付機を利用している中、自動交付機廃止は時期尚早では。

答 **市民生活部長**　自動交付機の製造メーカーが製造をやめ、機器の故障に対応できなくなるので廃止するもの。

民進党　岡田　とおる

第1号

質問 取掛西貝塚は全国的に見ても歴史的価値が高く、「みんなで守ろう取掛西貝塚」を合言葉に、これ以上の開発を防ぐべき。全庁を挙げて観光資源としていく、強い姿勢が必要ではないか。

答 **生涯学習部長**　確認調査を実施し、遺跡の正確な広がりと歴史的価値を確定する予定。結果によって国の指定史跡化を目指したい。船橋の歴史遺産として関係課と調整しつつ遺跡の普及・活用を図る。

質問 （仮称）塚田第二小学校の詳細な設計は未定とのことだが、通学路の安全対策としては校門の場所は敷地南東部、温浴施設の前が最もふさわしいのでは。

答 **管理部長**　今後、基本設計を実施する中で、校舎等の配置とともに校門の位置も検討する。また、関係部署と協議の上、学校建設予定地に面した道路の歩道の拡幅なども含め、児童の安全を十分に考慮して、全体の配置等を決定したい。

公明党　石崎　幸雄

第1号

質問 文化財保存費（取掛西貝塚保存事業費）は本市「文化財保護の黎明」と言える施策である。縄文時代の遺跡から出土した人骨分析から縄文時代は日本列島の北へ行くほど女性の妊娠・出産が多かったなどの調査発表もある。市内には200ケ所以上の遺跡があり、順次調査が行われている。埋蔵文化行政全体を進めるためには、埋蔵文化財の保護と活用について明確な方針を持ち施策が実現できる組織と専門職員、適切な財政措置が必要だが、体制は構築されているか。また、遺跡保存には史跡指定のほか公園の中に遺跡を取り込む方法もあるが見解は。

答 **生涯学習部長**　考古職は体制強化を図り現在14名。職員も適切に配置し、遺跡の発掘調査・保存・活用に迅速かつ積極的に取り組んでいる。取掛西貝塚は遺跡の正確な広がりと価値を確定し、検討委員会を立ち上げ、国指定史跡を目指す。

日本共産党　関根　和子

第1号

質問 今回の放課後ルーム増設でも待機児童は解消しない。どう対応するのか。

答 **子育て支援部長**　放課後ルームの増設が必要と判断される場合に、校舎内の余裕教室、学校の敷地内を当たることや、それが困難な場合には学校敷地外の設置、民間施設の利用などを検討して対応する。

質問 準要保護児童の小学校入学準備にかかる援助費の支給日の変更についてはどのように考えているか。

答 **学校教育部長**　他自治体の例などを十分に参考にし、方針を検討する。

質問 平成30年度からの学校トイレ改修の対象として73校、138系統が残されている。改修計画を早めるための予算づけを検討すべきではないか。

答 **管理部長**　体育館等の天井落下防止対策は3年程度で終了する予定であるので、その時点でトイレ改修について計画を見直すことができるか協議する。

会派の抱負

自由市政会

滝口 一馬　藤代 清七郎　鈴木 ひろ子　小平 奈緒　島田 たいぞう　渡辺 賢次
川井 洋基　中村 静雄　日色 健人　七戸 俊治　長谷川 大　大矢 敏子

新春のお喜びを申し上げます

本年が市民の皆様にとり幸多い年となりますようお祈りいたします

私たち自由市政会は、昨年12月末に3つの保守系会派が合流して誕生した新しい会派です。

3名の議長経験者を擁し、ベテランから若手まで、多様な経験と見識を有する12名が心ひとつに活動しています。

昨今、地方議会を巡る不祥事が相次いで発生し、地方議会また議員の活動に対し市民の皆様の厳しい視線が注がれています。私たちは、市民の代表として市政をチェックし、税金の使い道をはじめ市の進むべき道を決定する議決機関としての役割をしっかりと果たしていくとともに、地域に根差した活動を通じて、皆様の声を市政に反映していきたいと考えます。

市制施行80周年の節目にあたり、「守るべきものは守り、改めるべきものは改める」という良識ある保守の立場から、安定した市政の発展に貢献してまいります。

会派の抱負

公明党

鈴木 いくお　桜井 信明　鈴木 心一　木村 修　松橋 浩嗣
橋本 和子　石崎 幸雄　斎藤 忠　松嵜 裕次　藤川 浩子

新年あけましておめでとうございます

新春を迎え、私たち公明党市議団10名も決意新たに活動をスタートさせていただきました。

未来（あした）に向けて力強く発展し続ける「わが街・船橋」の課題を、持ち前の「小さな声を聞く力」を最大限に活用し、議会活動において実現を図ります。

また地域の声を国政に届け、連携を取りながら課題解決を目指して参ります。

動き・語り・躍動する公明党市議団に皆様の声をお寄せください。

民進党

岡田 とおる　斉藤 誠　三橋 さぶろう

1 農業・漁業後継者を応援します。
2 商工業活性化をめざします。
3 労働環境改善をめざします。

会派の抱負

日本共産党

明けましておめでとうございます

中沢 学　佐藤 重雄　坂井 洋介　岩井 友子
金沢 和子　関根 和子　松崎 佐智　渡辺 ゆう子

憲法をまもり生かすために、今年も全力を尽くします

昨年の臨時国会では、TPP（環太平洋連携協定）承認と関連法、年金カット法、カジノ解禁推進法などの強行採決が次つぎに行われました。多くの国民が反対し、慎重な審議をもとめていたにもかかわらず、国会と国民をないがしろにした安倍政権の責任はきわめて重大です。

一方、安保法制反対に立ちあがった市民の運動は、安倍政権を許さず、憲法擁護、立憲主義をめざす、新しい政治をつくる動きに発展してきました。

日本共産党は、野党と市民の共闘をさらに大きく発展させるために、みなさんと一緒に頑張ります。

市民社会ネットワーク

明けましておめでとうございます

市民社会ネットワークは、市民派の議員で構成する会派です。

「生まれてよかった」「住んでよかった」「長生きしてよかった」そんな船橋市を市民の皆さんとご一緒に実現します。

今年も子育て支援、安心・安全なまちづくり、医療・介護の充実、自然環境保全に全力で取り組んでまいります。

皆さんの想い、願いをお寄せください。市政に届け実現します。

朝倉 幹晴　池沢 みちよ　三宅 桂子　浦田 秀夫

会派の抱負

船橋清風会

浅野 賢也　杉川 浩　長野 春信
滝口 宏　鈴木 和美　佐々木 克敏

「新春のお慶びを申し上げます」

船橋清風会は一人一人が、自身の育った地域に根差し、地域の発展のため、力を合わせて取り組んでおります。一人の力から会派の力に変えることで、市政と市民の為に大きく、力強く働きます。

自由民主党公認候補として当選した責任感を持って国、県との強い連携を活かし、今後も福祉向上に努めて参ります。

新成

高橋 けんたろう　つまがり 俊明　齊藤 和夫
うめない 幹雄　神田 廣栄　石川 りょう

新年あけましておめでとうございます

市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申しあげます。我が会派「新成」は、市民に開かれた議会を目指し、未来に誇れるまちづくりに本年も全力で取り組んでまいります。皆様のより一層のご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

各委員会の報告

委員会付託された議案・発議案・陳情等について、それぞれ担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

予算特別委員会

議案

第1号は、「債務負担行為に指定管理者制度が含まれるので、賛成できない」との反対討論、「取掛西貝塚の国指定史跡を目指した国・県との協議と調査保存を求める」「学校の整備・改修について財源確保と着実な実施を求める」「福祉サービスの支給対象者にわかりやすい案内を求める」「待機児童対策と放課後ルーム支援員・補助員の確保に尽力願う」との賛成討論があり、賛成多数で可決した。

総務委員会

議案

第3号は、「制限はあるものの、支援の枠が拡充されたことは望ましい」「雇用保険のない公務員が失業した場合の生活支援や再就職支援をするための制度である」「市職員の労働環境をよりよくすることは、市民へのサービスにつながる」との賛成討論があった。

第18号は、「一般職の引き上げに合わせて、同率で特別職と議員の期末手当を値上げするのには、合理的な理由がない」との反対討論があった。

第20号は、「弁護士であり、経験豊富で、保護者の立場でもある。年齢的に若く、いろいろな方々の意見や要望を集約していきながら教育の交流に努めていただける方だと思う」「特段問題点がない。法曹界の方なので、特に子供の人権を守ること、さまざまな分野で法令を遵守することに、知見を生かして活躍してほしい」との賛成討論があった。

採決の結果、**第3号**は全会一致で、**第18号**は賛成多数で可決、**第20号**は全会一致で同意した。

健康福祉委員会

議案

第13号は、「市と指定管理者の医療公社が一体となって、医師の勤務環境の整備を十分にしてもらいたい」「このケースだけは指定管理で、医療公社に受けてもらうしかない。医師会との関係等は整理し直してほしい」との賛成討論があり、採決の結果、全会一致で可決した。

第14号は、「現従業員の仕事を保証した上で、直営にすべき」との反対討論があり、採決の結果、賛成多数で可決した。

市民環境経済委員会

議案

第15号は、「市が直営で市民サービスを提供していくことを求める」との反対討論、「安定した管理運営を行える実績及び能力を有していることなどを総合的に判断して賛成」「魅力的な施設になることと多くの方々が来場されることを期待する」「より良い市民サービスの提供と施設で働く方の雇用の保証、安定した事業を求める」との賛成討論があった。

採決の結果、賛成多数で可決した。

建設委員会

議案

第9号は、「津田沼駅や北習志野駅についても、歩道上の駐輪場の問題解決を求める」との賛成討論があった。

第16号は、「事業計画にラムサール条約登録の視点がない」との反対討論、「素晴らしい施設としてほしい。開設後、稼働率や収支をチェックしていきたい」「指定管理者選定過程の公正性に注意すること、ボランティアの育成、災害時の安全やアクセスの確保等を求める」との賛成討論があった。

採決の結果、**第9号**は全会一致で、**第16号**は賛成多数で可決した。

文教委員会

議案

第17号は、「貧困の格差を広げ、図書館の質の低下、市民の知る自由と表現の自由も侵される。さらに、他市でも問題が続出している」との反対討論、「新しいサービス拡充が計画され、期待できる。なお、直営の西図書館と連携し、管理運営の点検や評価を要望」「市が適切と判断した候補者に魅力ある図書館の実現を期待。問題点の改善が重要なので、利用者の声を集約し、期待に応えることを要望」「民間のノウハウを活用し、市民が喜ぶように取り組み、愛される図書館になるよう期待」との賛成討論があった。

採決の結果、賛成多数で可決した。

議会運営委員会

発議案

第11号は、「特別委員会が設置された場合、地権者へのアンケート結果を踏まえ、各委員が慎重に発言をしないといけない」「海老川上流地区は今のまま放置すれば、乱雑な開発をされてしまう可能性が危惧される。今の所有者、農業経営者を保護する手法についても研究する必要がある」との賛成討論があった。

採決の結果、全会一致で可決した。

閉会中の委員会報告

議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会

第4回定例会に提出される議案等の説明を受け、会期や審議日程等について協議を行いました。また、ICT化への取り組みについて、システム等の導入を進めることを決定しました。

11月14日　会議

・第4回定例会の審議日程等について

総務委員会

広島市では、「水の都ひろしま」づくりについて、構想の概要、取り組み事例等の説明を受け、質疑を行いました。その後、現地、京橋川地区「水辺のオープンカフェ」にて説明を受けました。高槻市では、防災対策・防災計画について、視察を行いました。震災後の防災計画の見直しの視点等の説明を受け、質疑を行いました。また、東京湾ツーリズム旅客船運航実証実験事業の結果報告及び今後の方針、契約について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

10月26日、27日　視察

・**広島市**（「水の都ひろしま」づくりについて）
・**高槻市**（防災対策・防災計画について）

11月9日　会議

・東京湾ツーリズム旅客船運航実証実験事業の結果報告及び今後の方針について
・契約について

広島市の水辺のオープンカフェでの視察の様子

健康福祉委員会

堺市では、堺市立総合医療センターについて、現在の医療センター建て替えに至る経緯や、それに係る議会対応、三次救急医療機関としての体制整備についての説明を受けた後、質疑及び施設見学を行いました。

大府市では、ウェルネスバレー構想について、計画の経緯や事業の推進体制、土地利用計画について担当者より説明を受けた後、質疑及びウェルネスバレー地区へ現地見学を行いました。

10月26日、27日　視察

・**堺市**（堺市立総合医療センターについて）
・**大府市**（ウェルネスバレー構想について）

堺市での視察の様子

市民環境経済委員会

船橋市地方卸売市場において、現状や取り組みなどについて参考とするため、競り等を見学しながら、説明を受けました。

函館市では、観光行政、空き家対策及び水産物地方卸売市場について、函館朝市協同組合連合会では、函館朝市誘客の取り組みについて、弘前市では、総合窓口システム・ワンストップサービスについて、それぞれ説明を受け、質疑を行いました。

10月21日

・**市内視察**（地方卸売市場の現状や取り組みについて）

10月31日～11月2日　視察

・**函館市**（観光行政について／空き家対策について ／水産物地方卸売市場について）
・**函館朝市協同組合連合会**（函館朝市への誘客の取り組みについて）
・**弘前市**（総合窓口システム・ワンストップサービスについて）

函館市での視察の様子

次ページへつづく

建設委員会

豊田市では、緑の基本計画の概要や市街地の公園の配置率向上、道路緑化の整備方針等について説明を受け、公園等を視察しました。

名古屋市では、緑の基本計画の概要や都市公園の整備に関する各事業について及び街路樹再生指針の概要や具体的な施策について説明を受け、実際の事例について現地を視察しました。

11月7日、8日　視察

・**豊田市**（豊田市緑の基本計画について）
・**名古屋市**（なごや緑の基本計画2020について／街路樹再生指針について）

名古屋市の川名公園での視察の様子

文教委員会

鹿児島県では、埋蔵文化財の調査、保存及び活用について、鹿児島県上野原縄文の森・鹿児島県立埋蔵文化財センター・埋蔵文化財調査センターで担当者から説明を受けて質疑を行った後、施設を見学しました。

福岡市では、教育委員会における子供の貧困対策について、各担当者から説明を受けて質疑を行いました。

10月31日　会議

・埋蔵文化財の調査、保存及び活用について
・船橋市文化振興基本方針（素案）について
・船橋市図書館指定管理者候補者の選定結果について

11月8日、9日　視察

・**鹿児島県**（埋蔵文化財の調査、保存及び活用について）
・**福岡市**（教育委員会における子供の貧困対策について）

鹿児島県立埋蔵文化財センターでの視察の様子

広報委員会

市議会だよりの紙面見直し検討に当たり、請願陳情審査や発議案質疑の掲載、1面写真の取り扱い、新たなレイアウト案作成の業者依頼等について協議しました。また、ウエブの掲載情報の検討について提起されたほか、視察の実施を決定しました。

10月19日　会議

・平成28年第3回定例会市議会だより226号について
・過去の情報のウエブ掲載に関する検討について
・会派提案の協議事項について
・行政視察について

◎第1回定例会は2月17日㈮開会の予定です

請願・陳情の受理期限は、2月16日（木）午後5時です。

予定審議日程

月日（曜日）	開会予定時間	主な議事
2月17日㈮	午前10時	開会、会期の決定、市政執行方針及び提案説明、発議案提案説明
2月27日㈪～3月3日㈮	午前10時	質疑
3月 6日㈪	午前10時	質疑、議案の付託、請願陳情の付託
3月 7日㈫	午前10時	発議案質疑/付託
3月 9日㈭	未　定	総務委員会
3月10日㈮	未　定	健康福祉委員会
3月13日㈪	未　定	市民環境経済委員会
3月14日㈫	未　定	建設委員会
3月15日㈬	未　定	文教委員会
3月17日㈮、21日㈫～23日㈭	未　定	予算特別委員会
3月28日㈫	午前10時	付託事件の審査報告と採決、閉会

「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想をお寄せください。

〒273-8501　船橋市湊町2-10-25　船橋市議会　広報委員会
電　話　047-436-3012　ＦＡＸ　047-436-3013
Ｅメール　gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

傍聴のご案内

本会議や委員会は傍聴することができます。

なお、会議を傍聴する間、小さなお子さん（1歳児から就学前の幼児が対象）をお預かりすることができますので、希望者は利用日の1週間前までに議会事務局庶務課へお申し込みください。（電話047-436-3012）

市内公衆浴場でも「ふなばし市議会だより」を入手できます

船橋浴場組合のご協力により、今号より市内公衆浴場11ケ所に市議会だよりを設置します。

〈設置場所〉
①寿湯（本中山4）　②桔梗湯（本中山3）　③多津の湯（海神6）
④浜町浴場（浜町1）⑤湊町松の湯（本町3）⑥紅梅湯（南本町）
⑦滝の湯（本中山2）⑧クアパレス（薬円台4）
⑨第二一の湯（南本町）⑩湊湯（湊町3）⑪宮の湯（宮本6）

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。

企画・財政

戦争法＝安保法制に対する市長の認識

日本共産党　松崎　佐智

質問　自衛隊が海外で人を殺せば、基地は報復対象になりかねない。違憲の戦争法を許さない決意と見識を示すべき。

答　市長　国の専管事項を市議会で述べるべきでないが、市民がいかに平和に生活できるかという努力は当然と考える。

質問　習志野基地には市民の隊員が約1300人。市民の安全を守る事務は自治事務に属する。「国防は国の専管」という話とは次元が違う問題ではないか。

答　市長　市としてやるべきことをやる。

男性職員の育児休業取得率向上に向けて

新成　石川　りょう

質問　取得したいのか否か、また、取得できない要因は何かなど、まず子育て世代の男性職員の意識を調査すべきでは。

答　総務部長　今後、調査を実施したい。

2019年ラグビーW杯を契機に

新成　つまがり　俊明

質問　ラグビーW杯を地域活性化に活かすためにどのように取り組んできたか。

答　企画財政部長　クボタスピアーズと平成28年6月に相互連携協定を締結した。

質問　ラグビーにおけるノーサイドやフェアプレイなど社会生活につながる大切なメッセージを伝えることも必要では。

答　生涯学習部長　交流事業では子供たちが目を輝かせており、崇高なメッセージが伝えられたと考える。今後もスポーツの魅力や精神を感じられる事業の実施を関係団体と連携協議したい。

強豪スコットランド代表と金杉台小学校の交流事業

若年層の投票率

自由民主党　小平　奈緒

質問　平成28年7月に参議院議員選挙が行われたが、若年層の投票率向上に向けて、どのような啓発事業に取り組んだか。また、本市の18歳、19歳の若年層の投票率はどうだったのか。

答　選挙管理委員会事務局長　市内の大学、高校、専門学校でのリーフレットや啓発物資の配架、高校生を対象とした出前講座を実施。その結果、本市の18歳、19歳の投票率は全国平均を上回った。

選挙制度に関する出前講座の様子（県立船橋二和高校）

松戸市長の今後の市政運営

自由民主党　七戸　俊治

質問　市長の政治姿勢に基づく数々の取り組みにより、本市は住みやすく魅力あるまちとして評価されている。29年の市長選挙に出馬し、引き続き本市のまちづくりを担ってほしいが、市長の考えは。

答　市長　本市は、29年に市制80周年を迎え、今、非常に活力がある状況で大きく変わることができる非常に大切なとき。市民に一層愛され、全国に誇れる市の実現に向け、引き続き全力を注ぎたい。

市内の「通り」に親しみのある愛称を

自由民主党　滝口　一馬

質問　観光者に親しみを感じてもらうためにも、愛称を付けることは重要では。

答　企画財政部長　回遊性を高める有効な手段なので、道路部と連携し検討する。

生活・安全

消防庁舎等整備事業

市政会　日色　健人

質問　消防局・中央消防署合同庁舎建替えについて、現在基本構想を策定中とのことだが、具体的にどのようなプランが検討されているのか。

答　消防局長　1つ目として現庁舎の改修・耐震補強を、2つ目として現地での建替え、3つ目として市役所第一駐車場への建替え、4つ目としてその他の場所への消防局の移転及び中央消防署としての再利用と、以上の4案を検討している。

質問　現地建替えないし市役所第一駐車場への建替えの場合、高度利用が可能な地区であることから、他の行政機能や駐車場、テナントやマンション等の機能

も含めた複合施設とすることの検討は。

答 **消防局長**　複合施設について今回のコンサルティング契約の検討項目には含まれていないが、平成17年に建設された西部消防保健センターにおいて複合施設として高層利用を行った例もあることから、今後敷地が決まり次第、土地の有効利用について関係部局と協議していく。

高齢者の交通事故と免許証自主返納

新成　高橋　けんたろう

質問 平成28年度の件数と返納数は。

答 **市民生活部長**　10月末現在で、市内の事故件数は1370件、うち65歳以上が関係する件数は408件で全体の約30％。市民の返納数については1418件で、65歳以上の免許証保有者の約2％。

質問 連日の報道ほど、高齢者が関係する事故は決して多くないと考えるが。

答 **市民生活部長**　警察によると、事故を起こす年齢は40歳代が多く、年齢に関係なく、誰もが交通事故の加害者あるいは被害者となる可能性があるとのこと。

高齢者の運転免許の自主返納を促す策を

新成　石川　りょう

質問 特典がないため返納のインセンティブが働かない。市独自の政策を。

答 **健康・高齢部長**　パンフレットの作成など家族等が自主返納を促しやすくする方策を検討中。また、他市の事例等を参考にしながら、関係機関等と検討する。

障害年金制度に対する理解と周知

公明党　橋本　和子

質問 障害という言葉のイメージから、病気の場合は関係ないと思われがちだが、うつ病・ガン・脳卒中・心筋梗塞・糖尿病等も、その状態によって支給されることがある。年金を納めている間に何が起こるかわからない。いざという時の保険がセットになっていること、申請に必要な初診日の確認が大きく変わったこと等、市民に周知が必要と思うが、いかがか。

答 **市民生活部長**　船橋年金事務所と連携を図り、周知に努める。

障害年金に関する正しい知識を市民の方に持っていただく機会の拡充を

船橋市の交通安全対策

公明党　桜井　信明

質問 本市で交通事故が多発し、死者数、負傷者数共に今年度は交通安全計画の抑制目標を達成できなかった。事故の発生状況を周知し、注意喚起を図るべき。

答 **市民生活部長**　迅速で効果的な周知が図れるよう、その方法等を検討する。

町会自治会の防犯灯

船橋清風会　浅野　賢也

質問 防犯灯の維持管理は町会自治会にお願いしているが、老朽化による落下などの事故が発生している。事故が起きた場合、責任の所在はどこにあるのか。また、賠償保険の加入は勧めているか。

答 **市民生活部長**　防犯灯の落下事故が起きた場合、町会自治会が所有者責任を問われるので、定期的に点検をお願いしている。賠償保険は、万が一の事故に備えて加入している町会自治会もあるが、今後、保険の存在を周知していく。

町会自治会に過重な負担がかからぬよう、積極的な情報提供を

防災

防災

市政会　渡辺　賢次

質問 家具転倒防止器具及び設置費の助成の今後は。

答 **市長公室長**　補助制度の周知と、利用促進に努めるが、なぜ利用されないのか検証し、この制度の在り方を整理したい。成果が上がらない場合は制度の見直しを検討する。

質問 防災行政無線のデジタル化により難聴エリアは解消されるのか。

答 **市長公室長**　防災行政無線のデジタル化を進めている。難聴エリアには高性能スピーカーを設置予定。防災行政無線用に開発されたスピーカーで音声到達距離は500メートル、全方向に広がる性能があることから効果が期待できる。

個人用ストーマ装具の備蓄体制

民進党　岡田　とおる

質問 ストーマ装具は個々の状態により使用するタイプが違う。習志野市や松戸市では、最寄りの避難所などに設けられた保管場所に自分の装具を預ける体制がとられている。本市でも必要なのでは。

答 **福祉サービス部長**　そういった市があることは把握しており、課題があるとも聞いている。引き続き、調査研究する。

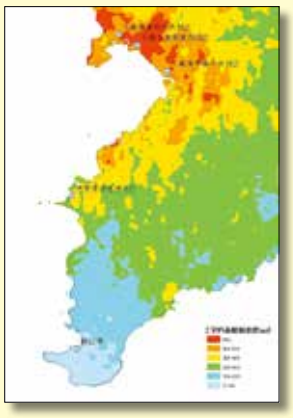
「千葉県北西部直下地震」への対策を

市民社会ネットワーク　朝倉　幹晴

質問 2016年3月に県が発表した

「千葉県地震被害想定報告」の中では「県北西部直下地震」（M7.3、震度6強を想定）で、市でも湾岸部の港湾施設被害、最大2万6200棟の火災被害、5万5400人の帰宅困難者の発生等の被害が想定されている。これを受け、被害を減らすため防災対策を見直すべきでは。

答　市長公室長　県の被害想定を踏まえ、詳細な調査を実施し減災対策へ取り組む。



千葉県北西部直下地震における港湾施設と地震動の関係（千葉県作成・提供）

市内では過半数のバース（船の停泊場所）が被害を受ける想定

投票システムを活用した避難所情報把握

公明党　鈴木　心一

質問　27年の災害対策訓練で避難者の情報把握に期日前投票システムの有効性が確認された。情報を漏らさない専用回線はコストが多額なので市は国に補助を要望しているが、他市ではセキュリティを確保した比較的安価な回線で期日前投票所を増設している。今後どう考えるか。

答　総務部長　セキュリティや安全性に優れた回線での整備を検討しているが、技術の進歩による低コスト化も想定され、情報収集や研究等、関係各課で連携する。

子育て・健康・福祉

猫の不妊去勢手術と地域猫活動

新成　齊藤　和夫

質問　以前は、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の助成対象は地域猫活動の登録団体に限られていた。新しい事業では、地元町会からの申し込みさえあれば無料で手術を受けることが可能となったため、地域猫活動団体として登録を続けるために厳しい要綱を守る意味はほぼ失われたと思われるが、市の見解は。

答　保健所理事　地域猫活動団体の登録制度は開始から5年経過している。動物愛護管理対策会議をはじめとして、ご意見をいただき、慎重に評価していきたい。

福祉バスの柔軟な運用を

自由民主党　川井　洋基

質問　既存の老人クラブ以外の高齢者団体も、一定の要件を満たしている場合は利用できるように運用を見直しては。

答　健康・高齢部長　見直しを検討する。

質問　福祉バスの利用時間が限られているため、行先が限定され、慌ただしいスケジュールとなる。ゆとりを持って参加してもらうため、利用時間の延長を。

答　健康・高齢部長　学習機会の拡大という側面もあり、今後見直しを検討する。

シルバーリハビリ体操指導士の役割

市政会　渡辺　賢次

質問　平成27年度より指導士を養成しているが、指導士に求める役割とは何か。

答　保健所理事　地域の人々と一緒に、健康寿命の延伸が図れるよう、広く体操を実施していただくことを期待している。

シルバーリハビリ体操指導士が身近な地域で開催している体操教室

医療センターの建て替え

研政会　島田　たいぞう

質問　医療センターの在り方に関する検討委員会で新たな医療機能・病床規模等が検討されているが、開院まで早くて10年はかかるとのこと。市独自で先行して29年度中に土地の確保ができないか。

答　健康・高齢部長　29年度中は考えていない。土地区画整理事業で確保したい。

地域拠点としての地区社会福祉協議会

質問　社会福祉協議会の支部組織である地区社協が各公民館等の片隅に狭あいな事務所を開設しているが、高齢者等の居場所づくりの活動拠点として、家賃や備品、光熱水費、印刷費、講師謝礼等のランニングコストの補助が必要では。

答　福祉サービス部長　検討する。

二和公民館3階に開設されている二和地区社会福祉協議会の事務所

非婚者への寡婦（夫）控除のみなし適用

市民社会ネットワーク　三宅　桂子

質問　国に各自治体が対応を求められている「みなし適用」を拡大できないか。

答 **健康福祉局長**　本来は国が税制改正で対応していくべきだが、市としても保健福祉分野での適用拡大を検討していく。

補助犬に対する理解の促進

民進党　三橋　さぶろう

質問 身体障害者補助犬法で、中核市は苦情や相談を受け、必要な指導を行うこととなっている。補助犬に関する苦情等は今年度あったか。また、接遇日本一を掲げているが、職員が補助犬と接する機会に備えたマニュアルや研修はあるか。

答 **福祉サービス部長**　現時点で3件。

答 **総務部長**　特化したものはない。

B型肝炎ワクチン任意接種費用の助成を

公明党　斎藤　忠

質問 1歳未満を対象に28年10月から定期接種化されたが、1歳以上の乳幼児を持つ親からも接種費用の助成を望む声がある。全国的に3歳未満児の任意接種への助成を行う自治体が増えており、本市も実施すべき。28年2定で助成を検討すると答弁があったが、その結果は。

答 **保健所理事**　予防接種でB型肝炎の感染リスクを減らし、将来の肝硬変等の発症を減らす必要性は十分認識している。予算編成の過程で慎重に検討したい。

エンディング・サポート

公明党　松橋　浩嗣

質問 終活のお手伝いをするエンディング・サポートを自治体の事業として取り組んでいる市がある。一人暮らしの高齢者を多数抱える本市でも取り組むべき事業であると考えるがいかがか。

答 **健康福祉局長**　生活困窮者の自立支援事業の一環として課題を解決し、安心を届けることができる事業である。他市では居住支援サービスとして実施している例もある。死後の安心を確保する事業として、どのような形がよいか検討する。

飼い主のいない猫の不妊手術事業

公明党　藤川　浩子

質問 この事業を開始した理由は。

答 **保健所理事**　餌やりやふん尿について、地域の生活環境の問題として主体的に取り組んでいただくことを念頭に開始。

質問 来年度の手術予約募集の対応は。

答 **保健所理事**　要望が多いため受付方法見直しや期間拡大を図り、委託先の京葉地区獣医師会と手術数の増を協議したい。

質問 搬入先の動物愛護指導センターが遠い地域の市民の負担軽減については。

答 **保健所理事**　事業全般を見直す。

地域包括ケアシステムの日常生活圏域

日本共産党　佐藤　重雄

質問 地域包括ケアシステムが成立する条件としての日常生活圏域とは何か。

答 **健康・高齢部長**　理想は概ね30分以内に駆け付けられる圏域で、本市では現在5つの行政ブロックを用いている。

質問 今の住まいに住み続けたいという希望に、市はどのように応えるのか。

答 **副市長**　高齢者居住安定確保計画においてバリアフリー化や市営住宅の供給等をうたっている。その上で、足りない部分は住み替えの支援等を考えている。

子どもの貧困対策の推進を

日本共産党　渡辺　ゆう子

質問 市内でも多くの子どもたちが経済的に困難な家庭にある。庁内の連携した責任体制を構築し対策を推進すべき。市独自に子どもの貧困率推計を行うことや、沖縄県の「子ども調査」などを参考に、経済的貧困が子どもの成長にどのような影響を及ぼしているのか実態調査を。

答 **子育て支援部長**　児童家庭課が庁内の取りまとめをしている。他の自治体の動向について情報収集し、国の調査研究も充分把握した上で検討していく。

地域福祉を担うボランティアの充実

船橋清風会　滝口　宏

質問 地区社会福祉協議会が実施するミニデイサービス事業は、ボランティアとして参加する方の生きがいと健康づくりにもつながっている。ボランティアの高齢化に対応する補助制度の検討を。

答 **福祉サービス部長**　高齢化の問題等を把握し、地域の課題や問題点に対応できる制度にするなど環境整備に努める。

経済・産業

水流発生装置を用いた青潮対策

船橋清風会　滝口　宏

質問 漁業協同組合と協議していると思うが、今後どうするのか。

答 **経済部長**　漁業協同組合では、来年度も船橋港内に設置して検証を重ね、対策を実施したいとのこと。関係者と十分協議した中で、市も前向きに取り組む。

空き店舗対策事業の利用促進策を

自由民主党　滝口　一馬

質問 本町通り商店街など、空き店舗情報を不動産仲介業者等と共有しては。

答 **経済部長**　公正性の担保等の課題もある。慎重に吟味し導入に向け検討する。

三番瀬の漁業

公明党　桜井　信明

質問 貝の資源保護の取り組みを伺う。

答 **経済部長**　一定のサイズ以下は海に戻すなど、資源の保護に努めている。

障がい者の就労支援施策

公明党　木村　修

質問 収入を増やし納税できる人を増やせるよう、障がい者ができる仕事の掘り起こしを要望するが、市の取り組みは。

答 **経済部長**　23年度より障害者職場実習開拓員が未採用企業に聞き取りを行い、掘り起こしをしている。毎日の仕事の中にも障がい者が活躍できる場面があることを企業に気付いてもらうことで、特別な負担をかけることなく受け入れる企業を増やせている。また、支援学校と連携会議を実施するなど支援を強化する。

まちづくり

農地の保全・再生を緑の基本計画の柱に

日本共産党　中沢　学

質問 現在市は緑の基本計画の改定作業を行っているが、改定案に「農地の保全・再生」という視点が全くない。これでは都市農業の盛んな本市の計画に値しない。政府は2016年5月、都市農業振興基本計画を策定した。そこには「土地利用計画における都市農地の位置づけを転換し、計画的に農地の保全を誘導することが必要」とある。抜本的な修正を。

答 **都市整備部長**　市内農業の実態を調査中。今後具体的な施策を策定したい。

農業とまちの共生のため、農地の保全・再生の視点を盛り込んだ計画の改定を

海老川上流のまちづくりにかかわる財源

日本共産党　**岩井　友子**

質問 長期財政計画が出されたが、区画整理事業にかかわる市の負担はどの程度になるのか。現在の見通しを。

答 **都市計画部長**　現時点で具体的な額を明示することは困難だが、平成24年度に事業協力者が示した内容をもとに、総事業費として334億円と、市の助成額77億8千万円を算出している。

質問 財源をどこから捻出するのか。

答 **都市計画部長**　市の助成額については単独費と起債で賄うことを考えている。

主要地方道千葉鎌ケ谷松戸線の歩道整備

船橋清風会　**滝口　宏**

質問 U字溝のふたに穴があるなど歩道が非常に歩きづらい。県道とは認識しているが、市は「人にやさしい歩道整備」を提唱している中でどう考えるか。

答 **道路部長**　人にやさしい歩道づくりを鋭意進めており、市内の県道も、バリアフリー化歩道の連続性の確保など、整備・推進を各道路管理者へ強く要望する。

北習志野駅・津田沼駅の駐輪場対策

市民社会ネットワーク　**池沢　みちよ**

質問 駐輪場の新設・増設等の進捗は。

答 **都市整備部長**　今後も検討を進める。

教育・文化

中学校教員の部活動による多忙化の解消

日本共産党　**坂井　洋介**

質問 週1日の部活動の休養を徹底し、文科省通知のとおり週2日への見直しを。

答 **学校教育部長**　週1回1日以上の休養日を研修会などで指導し、実態等を踏まえた工夫もしている。指導を続ける。

産休・育休・療養休暇への代替教員不足

質問 市費での教員確保はできるのか。

答 **学校教育部長**　教員の配置に関しては、県教育委員会がすべきものであり、市での配置は大変困難と考えている。

八栄小学校の通学路

船橋清風会　**浅野　賢也**

質問 八栄小学校北側の交差点は、1日700名ほどが通学に使うが、道路幅が狭く信号の待機場所も少ない。交差点付近西側の夏見母子ホーム跡地を、信号待ちの待機場所として確保できるか、教育委員会として要望してはどうか。

答 **学校教育部長**　八栄小学校の通学路は、現在、関係機関と安全対策について協議中。交差点については、学校、PTAからも要望をいただいており、改善にあたって道路管理者及び公園管理者と協議を進めている。今後も通学路の安全対策を実施し、児童の安全確保に努める。

船橋市の特別支援教育

市民社会ネットワーク　**三宅　桂子**

質問 教育長の考えを問う。

答 **教育長**　特別支援教育は全ての教育に通じる、教育の原点と考える。

幼児教育費無償化の実現を

市民社会ネットワーク　**池沢　みちよ**

質問 無償化の取り組みへの見解は。

答 **学校教育部長**　国の動向を注視し、今後も保護者負担の軽減に努める。

質問 現体制ですぐに対応できるのか。

答 **子育て支援部長**　必要な措置を講じ、円滑に実施できるよう努める。

新設小学校の通学路の安全対策

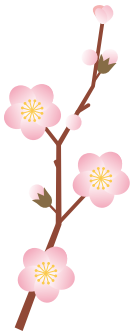
民進党　**斉藤　誠**

質問 森のシティ在住の小学生は、塚田地区の新設小学校の学区に入ると徒歩通学となる。東武線沿いのゴルフ練習場から先の歩道が狭く危険。歩道橋設置や、それが困難なら通学路の工夫が必要では。

答 **道路部長**　歩道橋は用地確保が困難。

答 **学校教育部長**　学区確定後、直接現地を回って点検し、安全対策を講ずる。

森のシティから塚田方面に向かう東武野田線沿いの歩道



※本会議の会議記録は議会事務局及び図書館・公民館で、委員会記録は議会事務局でご覧になれます。なお、いずれも市議会のウエブサイトで公開しております。

議案の議決結果　※11月29日議決

○－賛成　×－反対

付託委員会	議案番号	件名	公明党	日本共産党	船橋清風会	新成	自由民主党	市政会	市民社会ネットワーク	民進党	研政会	議決結果
総務	発議案第2号	TPP（環太平洋連携協定）承認案と関連法案を廃案にするよう求める意見書	×	○	×	×	×	×	○	○	×	否決

議案の議決結果　※12月20日議決

○－賛成　×－反対

付託委員会	議案番号	件名	自由市政会	公明党	日本共産党	船橋清風会	新成	市民社会ネットワーク	民進党	議決結果
予算特別	議案第1号	平成28年度船橋市一般会計補正予算	○	○	×	○	○	○	○	可決
	議案第2号	平成28年度船橋市下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務	議案第3号	船橋市職員退職手当支給条例及び企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第4号	船橋市市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第18号	特別職の職員の給与等に関する条例及び非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決
	議案第19号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第20号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	同意
	発議案第3号	自衛隊の南スーダンPKO派遣部隊に安保法制に基づく新たな任務を付与することを中止し、現地から撤退させることを求める意見書	×	×	○	×	×	○	×	否決
	発議案第4号	木更津基地への米軍機オスプレイ定期整備拠点化と自衛隊へのオスプレイ配備の中止を求める意見書	×	×	○	×	×	○	×	否決
	発議案第5号	沖縄県東村高江に派遣している千葉県警機動隊の撤収を求める意見書	×	×	○	×	×	○	×	否決
	発議案第9号	東京電力柏崎刈羽原子力発電所（新潟県）の再稼働中止を求める意見書	×	×	○	×	×	○	×	否決
	発議案第10号	政治分野への男女共同参画推進法の制定を求める意見書	×	×	○	×	×	○	○	否決
健康福祉	議案第5号	船橋市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	可決
	議案第6号	船橋市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	可決
	議案第13号	船橋市夜間休日急病診療所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第14号	ケアハウス市立船橋長寿園の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	可決
	発議案第8号	小児がんの医療福祉充実を求める意見書	×	×	○	×	○	○	○	否決
市民環境経済	議案第7号	船橋市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	可決
	議案第8号	船橋市地方卸売市場業務条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	可決
	議案第15号	船橋市北部清掃工場余熱利用施設の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	可決
	発議案第1号	労働基準法改定案を撤回し、労働時間延長の上限規制を設ける新しい同法改正案提出を求める意見書	×	×	○	×	×	○	○	否決
建設	議案第9号	船橋市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第10号	船橋市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第12号	船橋市運動公園プール改修工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第16号	ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	○	○	可決
文教	議案第17号	船橋市図書館の指定管理者の指定について	○	○	×	○	○	×	○	可決
	発議案第6号	公立小中学校の改修費用に対する国からの抜本的な予算拡充を求める意見書	×	×	○	×	×	○	○	否決
	発議案第7号	給付制奨学金の創設と学費負担軽減を求める意見書	×	×	○	×	○	○	○	否決
議会運営	発議案第11号	海老川上流地区のまちづくり調査研究特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	修正可決
付託省略	発議案第12号	都市再生機構管理賃貸住宅の無制限な家賃値上げをやめ、住宅セーフティネットの機能強化等を求める意見書	×	○	○	×	○	○	○	可決

※議案第11号「（仮称）船橋市東消防署古和釜分署・消防訓練場新築工事請負契約の締結について」は,撤回の申し出があり、12月13日に承認しました。

陳情の議決結果

付託委員会	受理番号	件名	議決結果
総務	陳情第61号	平成29年度からの特別徴収額の決定通知書への個人番号記載中止に関する陳情	不採択
	陳情第62号	千葉県議会に対し、県議会の定数変更に係る船橋市民の1票の格差是正を求める意見書提出に関する陳情	不採択
	陳情第63号	核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書提出に関する陳情	不採択
建設	陳情第64号	スケートボード練習場設置に関する陳情	継続審査
	陳情第65号	都市再生機構管理賃貸住宅の無制限な家賃値上げをやめ、住宅セイフティネットの機能強化等を求める意見書提出に関する陳情	採択
文教	陳情第66号	校庭の殺虫剤散布に関する陳情	不採択
議会運営	陳情第60号	政務活動費の領収書等の議会ホームページでの公開に関する陳情	採択

会派の構成

（平成28年12月20日現在）

自由市政会
島田たいぞう　長谷川　大
鈴木ひろ子　小平　奈緒
藤代清七郎　滝口　一馬
日色　健人　渡辺　賢次
川井　洋基　中村　静雄
大矢　敏子　七戸　俊治

公明党
鈴木　心一　桜井　信明
木村　修　橋本　和子
藤川　浩子　松橋　浩嗣
石崎　幸雄　松嵜　裕次
鈴木いくお　斎藤　忠

日本共産党
松崎　佐智　坂井　洋介
中沢　学　渡辺ゆう子
岩井　友子　金沢　和子
佐藤　重雄　関根　和子

船橋清風会
長野　春信　浅野　賢也
佐々木克敏　杉川　浩
滝口　宏　鈴木　和美

新成
高橋けんたろう　うめない幹雄
石川りょう　齊藤　和夫
つまがり俊明　神田　廣栄

市民社会ネットワーク
池沢みちよ　三宅　桂子
朝倉　幹晴　浦田　秀夫

民進党
三橋さぶろう　岡田とおる
斉藤　誠